

より良い町政をめざして

一般質問



今井吉男 議員

TPPに断固反対運動展開を！

町長
協議会等で反対決議。

TPPに群馬県民が一丸となり反対運動の計画は。

町長 今後の交渉経過次第では関係機関と連携して行うことが想定される。

本町の基幹作物であるサトウキビ増産に向け、面積拡大や種苗の安定供給はできないか。

町長 サトウキビ生産対策本部で6月2日から各集落を回り調査中です。また、各支部においても優良種苗の確保を進めています。

平成26年度以降も引き続き「サトウキビ増産基金事業」の継続はできないか。

町長 国の平成25年度補正予算により「サトウキビ増



すくすく育つサトウキビ 適度な降雨、日照、管理で増産！

産緊急対策事業」が平成26年度も継続される。現段階では今年度で終了する予定ですが、今後も県や国に継続を要請していきます。

田皆岬周辺は奄美十景の景勝地として定期的に除草作業ができないか。

町長 本町の公園、沖泊海浜公園、田皆岬、屋子母海浜公園、メントマリ公園の清掃は、平成25年7月から知名町シルバー人材センターと公園清掃作業業務委託契約を結び、年6回作業している。



絶景の地田皆岬 今年度中には国立公園に指定予定

小学校においては児童数が1、2名の学年もあり、スポーツ少年団活動等の運営が厳しい現状にある。教育委員会として、小学校の統廃合をどのように考えているか。

教育長 本町では、小学校5校の内、3校が複式学級を有しており、スポーツ少年団の試合では種目により他校との合同チームを編成し試合に出場している。小学校の統廃合を望む声が各地域や学校PTAなどから教育委員会に聞こえてきていない。

中学校においても同様に生徒数の減少で部活動等の運営が厳しい現状にある。教育委員会として、中学校の統廃合をどのように考えているか。

教育長 中学校の部活動は種目により他校との合同チームを編成して試合に出場している。中学校の統廃合においても、小学校同様に各地域や各学校のPTAなどから統廃合を望む声が聞こえてこない。大和村が中学校は統廃合を実施したものの、小学校は極小規模校でありながら統廃合を見送ったことなどから、地域の活性化からも地域に学校はなくてはならない存在と捉えているので、学校の統廃合は慎重に検討していくことが必要です。